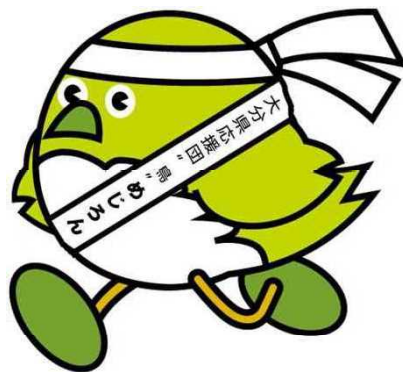


企業・財団による助成プログラム（１）

めじろん共創応援基金の NPO助成制度 （公益財団法人おおいた共創基金）



めじろん共創応援基金(ミッション)

- 基金は、企業や県民から資金を募り、NPO団体等の公益活動を支援
- 行政、民間といった従来の枠組みでは十分に対応しきれない地域課題の解決に取り組む公益活動を県民全体で支える地域社会の創造を目指す



活動内容

1 NPO等に対する助成

- ①OA機器助成事業
- ②NPO基盤強化支援事業
- ③NPO団体ステップアップサポート事業

3 NPO等の課題調査(県の委託業務)

- ・大学等の研究機関と連携して、NPO団体の課題やニーズ調査を行う

2 NPO等に対する側面的運営活動支援(県の委託業務)

- ①相談業務
- ②運営アドバイザーの派遣
- ③助成金情報等の提供
- ④訪問業務(協働コーディネート)
- ⑤各種講座や交流会等の開催

4 基金の基盤強化活動

- ①各種広報活動
- ②募金・寄付金集めのための活動

1

平成30年度 アンケート調査(抜粋)

活動を継続するために「県」に期待すること	団体数	順位
活動に対する資金援助(委託・補助金等)	128	1
行政の担当部署との情報交換の場の提供	66	2
活動の広報・普及活動	64	3

活動を継続するために「市町村」に期待すること	団体数	順位
活動に対する資金援助(委託・補助金等)	117	1
行政の担当部署との情報交換の場の提供	79	2
活動の広報・普及活動	75	3

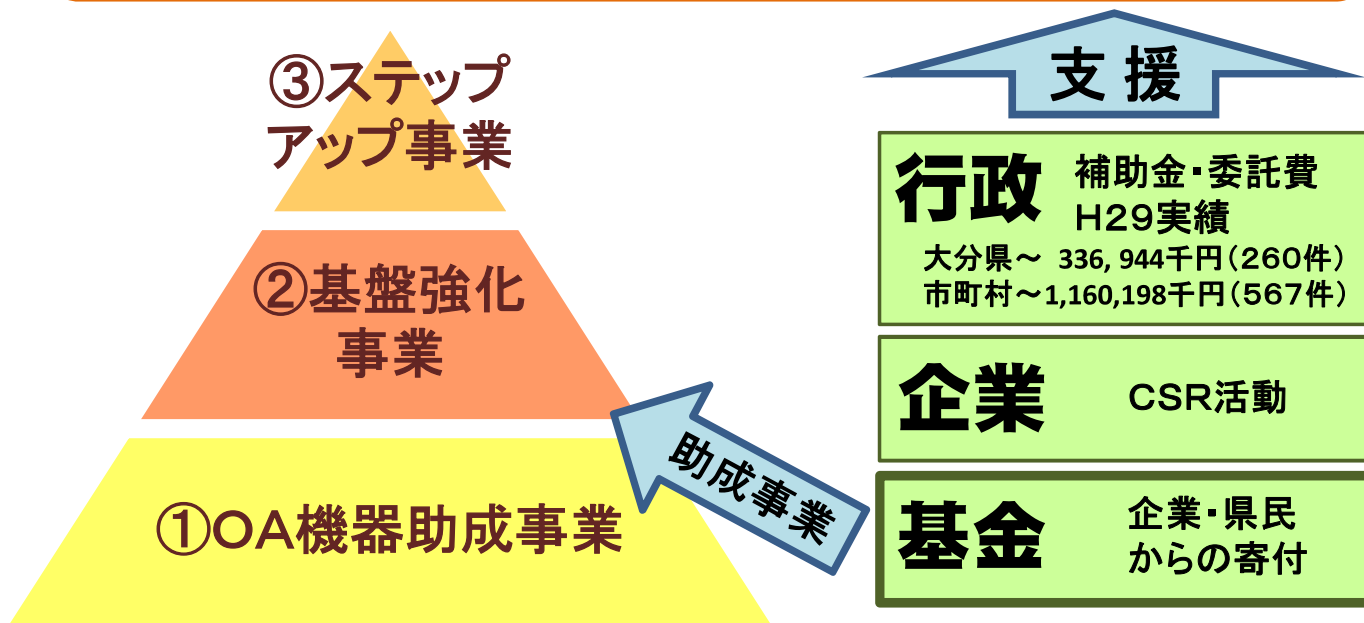
活動を継続するために「企業」に求めるもの	団体数	順位
助成金・協賛金での援助	107	1
寄付金の提供	93	2
物品の提供・施設の貸出し	51	3

活動を継続するために「センター」に期待すること	団体数	順位
情報の収集・提供(助成金情報・NPO団体の紹介など)	47	1
団体運営に関する助言・援助	22	2
所轄庁への手続きに関する支援(事業報告書等)	22	2

2

めじろん基金の助成事業のイメージ

県下のNPO団体の数 約700



3

① O A 機器助成事業

1 助成実績

(台)

	27年度	28年度	29年度	30年度
ノートパソコン	4	12	15	13
プリンター	4	2	2	3
プロジェクター	4	10	9	9
合計	12	24	26	25



2 留意点

- (1) 過去にOA機器の助成を受けていない団体
- (2) 「おおいたNPO情報バンクおんぽ」の情報開示レベル★1つ以上取得
- (3) 応募受付期間: 平成31年1月4日～1月28日(平成30年度の例)

4

② N P O 基盤強化支援事業

1 趣 旨

NPO団体のアンケート結果で、少額でも継続的な財政支援を希望する実態があることから、基金がNPO団体の募金活動を支援し、次年度以降の持続的な活動を支援する

2 スケジュール(平成30年度の例)

- (1) 応募受付期間:平成30年6月25日～7月31日
- (2) 採択通知:8月下旬
- (3) 寄付金募集期間:9月1日～2月8日(約5か月間)



3 助成金及び留意点

- (1) 採択団体が、寄付金募集期間中に集めた金額と同額の助成金の支給(但し、1団体あたり10万円が限度)
- (2) 「おおいたNPO情報バンク おんぽ」の情報開示度1(★)以上取得

5

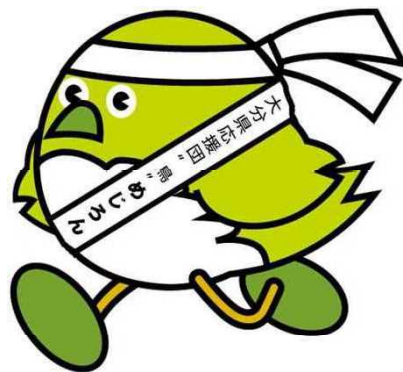
企業とNPO団体をつなぐマッチングサイト



6

企業・財団による助成プログラム（２）

九州ろうきん 「NPO助成」のご案内 (九州労働金庫)



“九州ろうきん 「NPO助成」のご案内”



九州労働金庫

大分県本部

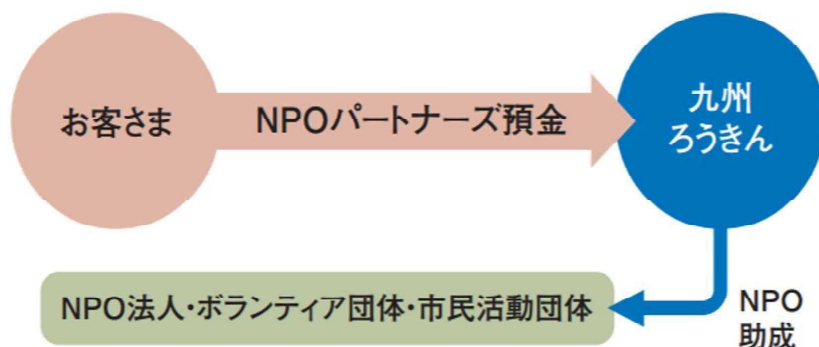
© 2019 Kyushu Labour Bank.

つかえるろうきん
みんなのろうきん 九州ろうきん



九州ろうきん「NPO助成」のしくみ

助成金は、お客さまからのボランティア預金「NPOパートナーズ」による
寄付金と九州ろうきんの拠出金を財源としており、これまでの助成額は
1,078団体、2億3千4百万円となっています。



© 2019 Kyushu Labour Bank.

つかえるろうきん
みんなのろうきん 九州ろうきん

1



第15回 九州ろうきん「NPO助成」実績

2018年度に実施されました、第15回 九州ろうきん「NPO助成」につきましては、**応募総数241団体**のうち、各地区「NPO助成審査委員会」による審査を経て、**76団体**に対して **総額1,546万円**を助成しました。

《大分県内の助成団体一覧》

応募団体21団体のうち9団体へ総額210万円を助成！！

助成団体名	助成金額	助成団体名	助成金額
クラウンボランティア・ティアドロップ	15万円	子育て応援レストラン	15万円
鶴の恩返し	40万円	大分県ノルディック・ウォーク連盟	30万円
ソーシャルプラネット大分	15万円	大分人権教育ワークショップ研究会	30万円
むぎの会	35万円	AmaRi	15万円
水辺に遊ぶ会	15万円		



第16回 九州ろうきん「NPO助成」応募要項

1 助成金額

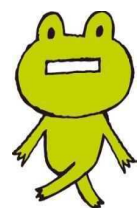
(1)助成総額 1,560万円

内訳 (各県の助成枠)	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県
	300万円	210万円	210万円	210万円
	大分県	宮崎県	鹿児島県	
	210万円	210万円	210万円	

(2)1団体あたりの助成額

各県の助成枠の範囲内で必要とする金額

※申請額のうち一部の助成となる場合があります。





「NPO助成」応募要項

2

対象となる 団体

営利を目的とせず、九州ろうきんの営業エリア内に主たる事務所を設ける団体とします。

- (1)NPO法人
- (2)ボランティアグループ
- (3)市民活動団体 等

※団体の規模や法人格の有無は問いません。

3

対象となる 事業活動

特定非営利活動促進法で認証されている**20分野**とします。

※20分野については、内閣府NPOホームページをご参照ください。



「NPO助成」応募要項

4

応募条件

(1)助成金の交付を受けた団体名および団体の主な活動内容が、九州ろうきんのホームページおよび情報誌等で公開されることに同意できること

(2)助成金の交付を受ける団体は各県で開催されるフォーラム(贈呈式)に参加できること

(3)助成金を活用した活動について、団体内の情報誌等での公表およびろうきんへの事後報告が可能であること



「NPO助成」応募要項

5

選考基準

- (1)活動の目的および内容が明確であり、将来性・持続性があること
- (2)資金使途が明確であること
- (3)先駆的・モデル的な活動であること

※目的の事業に対し、他の助成団体からも助成を受けている場合は対象外とします。

※選考は各県の「ろうきんNPO助成審査委員会」が行います。



「NPO助成」応募要項

6

必要書類

- (1)ろうきん所定の申請用紙
- (2)設立趣意書・定款・規約・会則 等
- (3)事業計画書
- (4)収支予算書・前年度決算書
- (5)見積書・パンフレット(設備機器購入の場合)
- (6)団体が発行する機関誌・パンフレット 等(発行している場合)



「NPO助成」応募要項

7

スケジュール

募集期間 :2019年4月22日(月)～6月7日(金)

応募団体審査 :2019年7月上旬

助成決定通知 :2019年7月下旬

助成金贈呈 :2019年8月末(予定)



「NPO助成」 申請書の記入方法について





福祉金融の発揮〔社会貢献活動〕

地域に役立つ<ろうきん>を目指してさまざまな支援活動に取り組んでいます。

ピンクリボン運動の支援〈ハートフルサポート〉

九州ろうきんのATMでお引出し・お預入れいただくと、1回につき1円をピンクリボン運動に寄付します。

このステッカーの貼ってあるATM機が目印です▶



未来を担う子どもたちへの支援〈こども110番の店〉

子どもたちを犯罪から守る活動として、「こども110番の店」に参加しました。また、おさま連れでご来店のお客さまに防犯用の「ツカエルホイッスル」をプレゼントしています。このツカエルホイッスルは、ご希望に応じて学校等へ寄贈しています。窓口には、職員が提供した児童書を備え付けています。



児童養護施設の子どもたちの成長を応援

児童養護施設の子どもたちの成長を応援する活動として、年に2回希望の図書をプレゼントしています。子どもたちのお礼のメッセージを営業店窓口に、一定期間掲示しています。



● NPOサポーターズ

指定期（20日もしくは25日）に、お客さまの普通預金口座からおさまの応援するNPO法人の口座に自動振替で寄付する制度です。1回の寄付額は100円以上（100円単位）で、寄付先は市民への情報公開性や事業の社会性、会計の安定性等を基準にろうきんが選定したNPO法人（紹介NPO）のなかから選択いただけます。

■ NPOサポーターズ寄付先団体「紹介NPO」一覧





最後に・・・



ろうきんカードで 使えるATMが 拡大しました!

しかも、ご利用手数料は



無料です。

時間を気にせずATMのご利用が可能!
さらにお預入れも!さまざまな場所ですます便利に!



お別しに加え、

① お預入れ 機能追加 ② ご利用時間 の拡大 **24時間365日**

**いつでも
ATM利用手数料
無料!**

	主な設置先: LAWSON
	主な設置先: FamilyMart 他にも ローソン Qeli など

※一部の地域においては、コンビニエンスストア等のATMを地方銀行等の金融機関が設置している場合があります。その場合、地方銀行等の金融機関設置のATMは「M」(CS)扱いとなり、ご利用手数料がかかります。手数料をキャッシュバック(1回につき100円)が上限となります。コンビニエンスストア等に設置されているATMが「ローソン・エディオン・ネットワークス・イーネット」であることもお確かめの上ご利用ください。
※イーネットについては、鹿児島県内に設置してはATM稼働が困難なため、一部の店舗はご遠慮ください。

**時間内
ATM利用手数料
無料!**

	セブン銀行 セブン銀行での19,000~7,000の出金は106円の課税外手数料がかかります。
	イオン銀行 ご利用時間 平日8:00~23:00 土・日・祝日 12/31~1/3 8:00~21:00

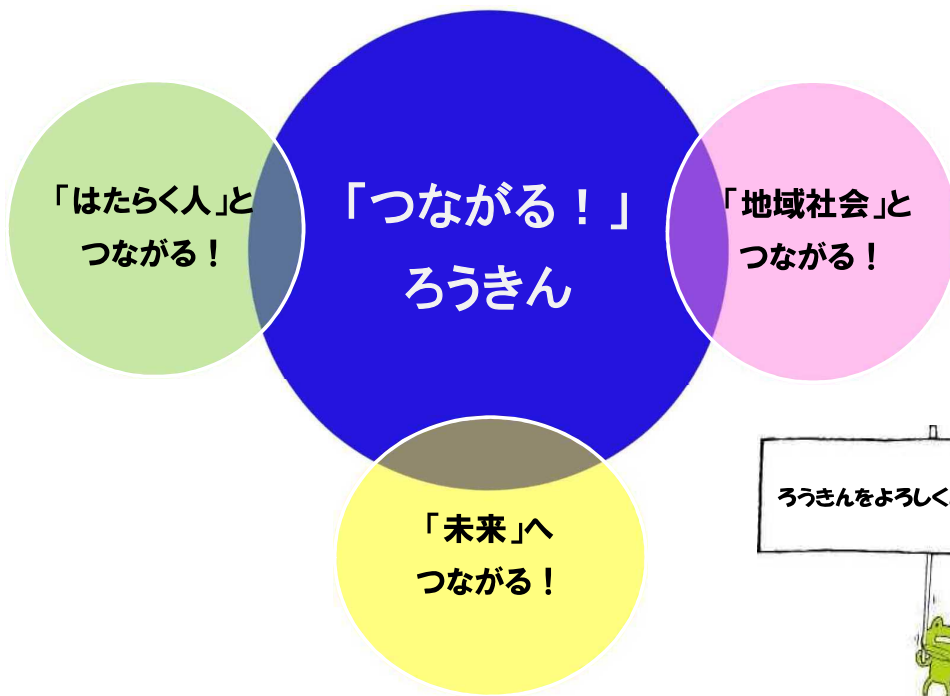
ATM利用手数料をキャッシュバック!

ゆうちょ銀行 全国のキャッシュサービスに加盟の金融機関ATM

ATM利用手数料をキャッシュバック!!

※都市銀行・信託銀行・地方銀行・信用金庫・信用組合・農業協同組合など全国キャッシュサービス加盟の金融機関およびゆうちょ銀行のATMはご利用手数料をキャッシュバック(1回につき100円)を上限にご利用いただけます。※課税外手数料は課税対象となります。※ゆうちょ銀行、九州ろうきん店舗で「キャッシュバック」サービスなどにより、一部ご利用いただけない場合があります。また、ATMが設置されていない地域・店舗もございます。*ご利用時間・お取引内容はキャッシュコーナーにて異なります。*記載内容は2019年4月1日現在の概要です。

ご清聴ありがとうございました。



第16回九州ろうきん「NPO助成」申請書

記入日 2019年 月 日

団体概要

団体名	活動開始時期	西暦	年	月
法人格	1. あり	2. なし	会員数	名
代表者	役名 氏名			
申請担当者	役名 氏名 連絡先（電話番号）			
所在地	〒 - TEL : E-mail : FAX : URL :			
活動分野	下記20分野からお選びください。 (複数回答可)	第 号	第 号	第 号
団体設立の目的				
団体の活動概要と主な活動実績				

活動分野

第1号 高齢・障害又は社会的弱者を助成する活動	第11号 国際協力の活動
第2号 社会教育の推進を図る活動	第12号 男女共同参画社会の形成を図る活動
第3号 まちづくりの推進を図る活動	第13号 子どもの健全育成を図る活動
第4号 観光の振興を図る活動	第14号 情報化社会の発展を図る活動
第5号 農山漁村又は山間地域の振興を図る活動	第15号 科学技術の振興を図る活動
第6号 学術・文化・芸術又はスポーツの振興を図る活動	第16号 特殊活動の活性化を図る活動
第7号 環境の保全を図る活動	第17号 職業能力の開発又は雇用機会の拡大を図る活動
第8号 生涯学習活動	第18号 消費者の保護を図る活動
第9号 地域交流活動	第19号 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動
第10号 人権の増進又は平和の活動の推進を図る活動	第20号 前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動

助成金申請内容

申請額 (各県助成枠の範囲内)	万円	ろうきん「NPO助成」申し込みについて、該当するものに○またはご記入ください。 ● 初回・複数回 (回目) ● うち助成決定回数 (回目)
助成金により行う活動内容	(場所・回数・対象者・人数などを含め、具体的に何をどのように行うかを記入してください。)	
活動内容のスケジュール	時期	内容
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
その活動により期待される効果および今後の展望		

添付資料

(NPO法人は、原則としてすべての資料が必要です。その他の団体は、作成しているものがございましてらご提出ください。提出資料は口頭を添付してください。)

<input type="checkbox"/> 設立趣意書	<input type="checkbox"/> 定款・規約・会則等	<input type="checkbox"/> 総会議案書・事業計画書等
<input type="checkbox"/> 前年度決算書・当年度予算書	<input type="checkbox"/> 機関紙・ニュースレター等	<input type="checkbox"/> 見積書・パンフレット等
<input type="checkbox"/> その他添付書類 ()	(設備機器購入の場合)	

第16回九州ろろきん「NPO助成」申請書（記入例）

記入日 2019年 4月 23日

団体概要																																									
団体名	〇〇地区子どもの未来を考える会																																								
活動開始時期	西暦 2010年 1月																																								
法人格	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 会員数 50名																																								
代表者	役名 理事長 氏名 芳金 太郎																																								
申請担当者	役名 事務員 氏名 芳金 花子																																								
連絡先（電話番号）	090-1111-2222																																								
〒	810-0000																																								
所在地	福岡県福岡市中央区大手門0-0-0 TEL: 092-714-0000 FAX: 092-714-1111 E-mail: tarou_roukin@aaa-bbbb.jp URL: http://kyusyu.coccc.or.jp/																																								
活動分野	下記20分野からお選びください。（複数回答可） 第 1 3 号 第 1 6 号 第 号 第 号																																								
団体設立の目的	地域において、子どもたちや若者への支援や教育などを通じて、若い世代の将来がより良いものとなり、すべての人々が喜びを持って生活できる社会の実現に向けて設立しました。																																								
団体の活動概要と主な活動実績	子どもや若者の成長を支援する活動として、定期的に以下の取り組みを行っています。 ・児童養護施設の子どもたちへの図書のパレゼント 2010年1月より地域において古本の回収を行い、それを児童養護施設の子どもたちへパレゼントする取り組みを行っています。（これまでに80施設のべ800冊の図書をパレゼント） ・若者へのマナー教育の実施 地域や学校などで、若い世代を対象に、お金の使い方やマナー・トラブル等に関するセミナー・研修会を開催しています。（これまでに10回開催し、のべ1,000人が参加）																																								
活動分野	<table border="1"> <tr><td>第1号</td><td>保健、医療又は福祉の増進を図る活動</td><td>第11号</td><td>国際協力活動</td></tr> <tr><td>第2号</td><td>社会教育の推進を図る活動</td><td>第12号</td><td>男女共同参画社会の形成を図る活動</td></tr> <tr><td>第3号</td><td>まちづくりの推進を図る活動</td><td>第13号</td><td>子どもの健全育成を図る活動</td></tr> <tr><td>第4号</td><td>福祉の増進を図る活動</td><td>第14号</td><td>高齢化社会の克服を図る活動</td></tr> <tr><td>第5号</td><td>農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動</td><td>第15号</td><td>科学技術の振興を図る活動</td></tr> <tr><td>第6号</td><td>学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動</td><td>第16号</td><td>経済活動の活性化を図る活動</td></tr> <tr><td>第7号</td><td>国際交流を図る活動</td><td>第17号</td><td>職業能力の向上又は雇用機会の創出を図る活動</td></tr> <tr><td>第8号</td><td>国際協力活動</td><td>第18号</td><td>消費者の保護を図る活動</td></tr> <tr><td>第9号</td><td>地域安全活動</td><td>第19号</td><td>前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助成又は補助の活動</td></tr> <tr><td>第10号</td><td>人権の増進又は平等の活動の推進を図る活動</td><td>第20号</td><td>前各号に掲げる活動に関する連絡として都道府県又は指定都市の長官が定める活動</td></tr> </table>	第1号	保健、医療又は福祉の増進を図る活動	第11号	国際協力活動	第2号	社会教育の推進を図る活動	第12号	男女共同参画社会の形成を図る活動	第3号	まちづくりの推進を図る活動	第13号	子どもの健全育成を図る活動	第4号	福祉の増進を図る活動	第14号	高齢化社会の克服を図る活動	第5号	農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動	第15号	科学技術の振興を図る活動	第6号	学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	第16号	経済活動の活性化を図る活動	第7号	国際交流を図る活動	第17号	職業能力の向上又は雇用機会の創出を図る活動	第8号	国際協力活動	第18号	消費者の保護を図る活動	第9号	地域安全活動	第19号	前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助成又は補助の活動	第10号	人権の増進又は平等の活動の推進を図る活動	第20号	前各号に掲げる活動に関する連絡として都道府県又は指定都市の長官が定める活動
第1号	保健、医療又は福祉の増進を図る活動	第11号	国際協力活動																																						
第2号	社会教育の推進を図る活動	第12号	男女共同参画社会の形成を図る活動																																						
第3号	まちづくりの推進を図る活動	第13号	子どもの健全育成を図る活動																																						
第4号	福祉の増進を図る活動	第14号	高齢化社会の克服を図る活動																																						
第5号	農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動	第15号	科学技術の振興を図る活動																																						
第6号	学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	第16号	経済活動の活性化を図る活動																																						
第7号	国際交流を図る活動	第17号	職業能力の向上又は雇用機会の創出を図る活動																																						
第8号	国際協力活動	第18号	消費者の保護を図る活動																																						
第9号	地域安全活動	第19号	前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助成又は補助の活動																																						
第10号	人権の増進又は平等の活動の推進を図る活動	第20号	前各号に掲げる活動に関する連絡として都道府県又は指定都市の長官が定める活動																																						

助成金申請内容

申請額 (各県助成枠の範囲内)	50万円	ろろきん「NPO助成」申し込みについて、該当するものに○または◎記入ください。 ●初回・複数回 (回目) ●うち助成決定回数 (回目)												
助成金により行う活動内容	<p>(場所・回数・対象者・人数などを含め、具体的に何をどのように行うかをご記入ください。)</p> <p>～ファイナンシャルプランナー 芳金 二郎氏によるマナー講座～ 場 所：福岡県内の会場 回 数：10月、3月の2回 対 象 者：福岡県内の若い世代を対象 人 数：各100名程度 内 容：はたらく若者を対象に約90分間ライブプランの講演を行い、その後、参加者同士でのワークショップ（討論会）を開催する。 少子化にともなう人口の減少、貧困世帯や非正規労働者の増加、社会保障制度の改革など、日本の社会・経済環境は大きく変わりつつあります。このような状況に対応していくためには、若いときから「お金」に関して正確な知識を習得するとともに、自らの人生設計を考える機会を提供していく必要があります。そこで今回、将来を見据えた賢い対策を検討できるよう、多くの若い世代に声をかけ、講演だけでなくワークショップを開催することで、同じ世代の考え方や悩みなどの共有を図ることとします。</p>													
活動内容のスケジュール	<table border="1"> <tr> <th>時 期</th> <th>内 容</th> </tr> <tr> <td>2019年 8月</td> <td>第1回打ち合わせ会議 (開催日時、開催場所、周知方法の決定)</td> </tr> <tr> <td>2019年 9月</td> <td>第2回打ち合わせ会議 (チラシ・ポスター作成、開催案内をHPへ掲載、アンケート作成)</td> </tr> <tr> <td>2019年 9月</td> <td>会員へ開催案内送付、駅前でのチラシ配布、関係各所へのポスター掲示</td> </tr> <tr> <td>2019年 10月</td> <td>第1回ライブプラン講座およびワークショップの開催 開催後、アンケート集約作業</td> </tr> <tr> <td>2020年 1月</td> <td>第1回のアンケート、周知状況をふまえた第2回開催に向けて準備 2020年3月 第2回ライブプラン講座およびワークショップの開催</td> </tr> </table>		時 期	内 容	2019年 8月	第1回打ち合わせ会議 (開催日時、開催場所、周知方法の決定)	2019年 9月	第2回打ち合わせ会議 (チラシ・ポスター作成、開催案内をHPへ掲載、アンケート作成)	2019年 9月	会員へ開催案内送付、駅前でのチラシ配布、関係各所へのポスター掲示	2019年 10月	第1回ライブプラン講座およびワークショップの開催 開催後、アンケート集約作業	2020年 1月	第1回のアンケート、周知状況をふまえた第2回開催に向けて準備 2020年3月 第2回ライブプラン講座およびワークショップの開催
時 期	内 容													
2019年 8月	第1回打ち合わせ会議 (開催日時、開催場所、周知方法の決定)													
2019年 9月	第2回打ち合わせ会議 (チラシ・ポスター作成、開催案内をHPへ掲載、アンケート作成)													
2019年 9月	会員へ開催案内送付、駅前でのチラシ配布、関係各所へのポスター掲示													
2019年 10月	第1回ライブプラン講座およびワークショップの開催 開催後、アンケート集約作業													
2020年 1月	第1回のアンケート、周知状況をふまえた第2回開催に向けて準備 2020年3月 第2回ライブプラン講座およびワークショップの開催													

その活動により期待される効果および今後の展望

ライブプランの講演およびワークショップを行い意見交換することで、多くの若者がライブプランについて考える機会を得ることができ、結婚・妊娠・出産、子育て、老後に向けた資金計画等についてイメージを描くと同時に、夢と希望をもちながら将来に向けてスタートすることができ、そして、最終的には地域における経済活動の活性化だけでなく、少子化対策、貧困問題の解決、格差のない共助社会につながる展開をめざします。

添付資料

(NPO法人は、原則としてすべての資料が必要です。その他の団体は、作成しているものがございましたらご提出ください。提出資料は口欄をチェックしてください。)

<input checked="" type="checkbox"/> 設立趣意書	<input checked="" type="checkbox"/> 定款・規約・会則等	<input checked="" type="checkbox"/> 総会議案書・事業計画書等
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度決算書・当年度予算書	<input checked="" type="checkbox"/> 機関紙・ニュースレター等	<input type="checkbox"/> 原稿書・パンフレット等
<input type="checkbox"/> その他添付書類 ()	<input type="checkbox"/> (設備機器購入の場合)	

～助成金を活用して行う活動の資金調達方法・支出計画をご記入ください～

資金調達方法

区分	内容	金額 (単位: 円)
申請助成金	第16回九州ろうきん「NPO助成」	500,000
自己資金		200,000
寄付金		
その他		
合計		700,000 円

支出計画 (区分は、物品・資料購入費、旅費・交通費、印刷費・通信費、謝金、事務所経費、人件費、その他に分けてご記入ください。)

区分	内容 (単価・数量など)	金額 (単位: 円)
印刷費	チラシ500部、ポスター50部、当日配布資料250部	300,000
会場費	講座開催使用料 (2回分)	200,000
人件費	講師料 (2回分)	100,000
人件費	ライブプラン講座当日の運営担当者日当 (5,000円×7名×2回分)	70,000
会議費	打ち合わせ会議開催費用	25,000
物品	ワークショップ開催に伴う文房具等	5,000
合計		700,000 円

～NPO法人以外の団体の場合は、こちらへ貴団体の状況をご記入ください～

(NPO法人はご記入不要です)

直近1年間の主な活動内容

(これから活動を開始される団体は、活動予定をご記入ください。)

活動年月	活動内容	参加人数
2018年6月	地域での古本の回収	10人
2018年7月	子どもたちへの児童図書寄贈	10人
2018年9月	市立中学校でのマネー学習会開催	150人
2018年12月	福岡市内地区でのライブプランセミナー開催	50人

収支の状況

(科目は、物品・資料購入費、旅費・交通費、印刷費・通信費、謝金、事務所経費、人件費、その他に分けてご記入ください。)

費目	収入金額 (単位: 円)		支出金額 (単位: 円)	
	前年度実績	当年度計画	前年度実績	当年度計画
会費	150,000	150,000	人件費	230,000
香附金	500,000	300,000	交通費	45,000
セミナー収入	130,000	200,000	通信費	36,000
助成金		500,000	印刷費	225,000
			物品	80,000
			会議費	30,000
			事務所経費	20,000
			会場費	100,000
計	780,000	1,150,000	計	766,000
				1,146,000

※ご記入いただきありがとうございます。
ご記入頂いた内容につきましては、助成審査および助成決定後の公表以外には使用しません。

金庫使用欄

受付日: 2019年 月 日

受付番号: